

各部会での後期基本計画案に対する意見・指摘事項への対応

[資料1]

No.	小分野	項目	総合計画審議会各部会での意見・指摘	意見・指摘に対する事務局・担当課の考え	基本計画案の修正・追記案
111	市民協働	市民が1人でできること	公募市民登録制度の注釈を付してはどうか。	指摘を踏まえて注釈を追記する。	「※2 公募市民登録制度：市の審議会等に学識経験者等とともに参加する公募市民に、できる限り多くの市民が参加し、幅広い意見を市政に反映するため、予め無作為抽出した市民を対象に公募市民候補者登録名簿へ登録し、審議会等の委員改選時に名簿から公募市民を選考する制度。」を追加。
		市民が2人以上でできること	・市民政策提案制度の注釈を付してはどうか。 ・①1、①2は市民1人でできることと同じ文になっている。同じ場合は掲載せず、それ以外に追加する役割があれば追加し、無ければ削除するなど整理されたい。	・指摘を踏まえて注釈を追記する。 ・指摘を踏まえて、「市民2人以上」では、①3市民政策提案制度についての記述のみとする。	・「※3 市民政策提案制度：市民から、市政に関することや地域の課題などについての創意工夫あるアイデア等を募集する制度。事業の実施を決定した提案については、事業化に向けた具体的な協議・検討を行い、市政に反映していく。」を注釈として追加。 ・①1、①2は削除。
		行政の4年間の主な取組	①1「…自治基本条例の適正な運用に努めます。」について、積極的に取り組むような表現に改められたい。	指摘を踏まえて修正する。	①1「…自治基本条例に基づき、参画と協働のまちづくりを一層すすめていきます。」に修正。
		指標	指標の追加を検討されたい。例：タウンミーティングの実施回数、参加者数、公募市民登録制度の登録数など	意見を踏まえて新たに指標を追加する。	「タウンミーティングの参加者数＋動画配信閲覧回数（回）」を新たに指標設定。 動画配信閲覧回数については、何らかの都合により当日参加できない方も少なからずあることから、単に実施回数、当日の参加者数だけを指標とすることには無理があることから参加者数に加算することとする。動画配信の閲覧回数と当日参加者（1人を1回とカウント）の合計で、2,400回（市民の約2%）を目標とする。
112	情報提供・情報公開	行政の4年間の主な取組	・①2「…使いやすいホームページを作成します。」が、前期基本計画の「Webサービス」から後退したような表現にとれないか。表現を一度検討されたい。 ・②1、②3は、情報公開関係でまとめて掲載するよう順序を整理してはどうか。	Webサービスはホームページを中心として提供していることや、現在ホームページのリニューアルを検討していること、また、市民に分かりやすい表現に見直したことから、原案のままとする。	
121	地域活動・市民活動	4年後のまち	②「…団体の活動が広がっている。」よりも、団体間の連携やコミュニケーションがとれていることが重要であることから、「…団体同士の連携強化が進んでいる。」「…連携が強化されている」などの表現に改めてはどうか。	指摘を踏まえて修正する。	「様々な分野で市民活動団体の活動が広がり、連携してまちづくりに取り組んでいる。」に修正する。
		行政の4年間の主な取組	・市職員が、地域活動やNPO活動に関わるよう推奨、リードする取組を検討してはどうか。 ・当分野の重要課題として市民自治協議会設置を取組や指標に掲げてはどうか。	行政の取組①4で協議会の設置促進と活動支援を掲げているので、原案のままとする。	
		指標			
131	人権		事務局案のとおり		
132	男女共同参画		事務局案のとおり		

各部会での後期基本計画案に対する意見・指摘事項への対応

[資料1]

No.	小分野	項目	総合計画審議会各部会での意見・指摘	意見・指摘に対する事務局・担当課の考え	基本計画案の修正・追記案
133	多文化共生		事務局案のとおり		
141	行政経営	行政の4年間の主な取組	②3「…総合計画進行管理手法を見直します。」という表現が、現手法に問題があるかのように捉えられるので、表現を見直されたい。	指摘を踏まえて表現を見直す。	「…サイクルマネジメントが運用しやすく、一層定着するよう、総合計画の進行管理手法を改善します。」に変更
		具体的な事業	②6の内容が、各部での取組としての目標設定ではなく、組織目標の管理制度の運用であることが分かるように、表現を改めてはどうか。	指摘を踏まえて表現を見直す。	「各部長の組織運営に関するマネジメント意識の向上を図るため、部としての組織目標をそれぞれ設定するとともに、その成果を評価し、市民に公表します。」に表現を一部変更。
142	行政サービス	行政の4年間の主な取組	市民からの意見を総合的に分析する取組やビッグデータの活用についての取組も検討してはどうか。	たけまるモニターアンケートでは、本市が進めている事業、施策に対する評価や意見をアンケート方式で回答いただき、その結果は、担当課において分析及び今後の施策の参考としているところであり、また、ビッグデータの活用についてはまだ取組予定なし。原案のままとする。	
		指標	②「指定管理者制度導入における公募実施率」が4年後のまちとの対応が市民からは分かりづらいのでは。指標の見直しを検討されたい。例:モニタリングの実施率、モニタリングの評価	指摘を踏まえて指標を入れ替える。	「指定管理者のモニタリングの実施率」に指標を代替。指定管理者制度を導入した施設について、運営状況のモニタリングを実施した施設の割合。平成26年度に100%を目指し、それ以降も100%実施を維持することを目標とします。
143	財政	市民1人でできること	②1説明がないと市民には分かりづらいので、分かりやすい表現に見直してはどうか。	指摘を踏まえて表現を見直す。	「法律・条例等のルールを守ることで、ルール違反に伴う事務や違反対策に係る無駄な行政コストを増やさない。」に変更。また、「事業者でできること」についても同じ記述があることから、併せて変更する。
		現状と課題	指標①経常収支比率や指標②実質公債費比率の数値が計画期間の後半で悪化する要因について、「現状と課題」で追記してはどうか。	意見を踏まえて、指標が悪化する要因について予め現状と課題に記述を追加する。	1段落目の最後に「右表のように、平成28年度以降の経常収支比率や実質公債費比率については、市立病院建設を始め投資的経費に係る市債の償還が始まることから、償還期間中は各数値に影響があると見込まれます。」を追記。
144	職員・行政組織	行政の4年間の主な取組	②1「…民間委託の推進、…」については、安易に民間委託を進めることで行政サービスの質の低下に繋がっている他市の事例も散見されることから、本来行政が果たす役割を再認識するためにも、「民間委託の推進」といった表現は改めてはどうか。	指摘を踏まえて文言を修正する。	「…民間活力の積極的な導入、…」に変更。また、「現状と課題」の2行目にも同じ記述があることから、併せて変更する。

各部会での後期基本計画案に対する意見・指摘事項への対応

[資料1]

No.	小分野	項目	総合計画審議会各部会での意見・指摘	意見・指摘に対する事務局・担当課の考え	基本計画案の修正・追記案
211	母子保健		事務局案のとおり		
212	保育サービス	行政の4年間の主な取組	待機児童解消のために保育所整備が必要ではあるが、保育サービスが適正に提供され、保育環境が低下しないよう取組をされたい。	行政の取組②1、具体的な事業②1に上記の内容が含まれているので、原案のままとする。	
		具体的な事業			
213	子育て支援	行政の4年間の主な取組	子どもが被害者となる犯罪・事故を防止するためには、関係機関との情報交換や情報共有が必要となるため、関係機関との連携強化について、取組の追加を検討されたい。	行政の取組②5に記述していること、また、具体的な事業②5の要保護児童対策地域協議会において関係機関や警察と連携して対応していることから、原案のままとする。	
221	幼稚園教育		事務局案のとおり		
222	学校教育	市民が2人以上でできること	・不登校対策、イジメの事前対策、教職員の業務量軽減に関する取組についての意見 ・地域づくりの一環として高齢者のスクールボランティアへの参加促進についての意見	・取組①5、具体的な事業①5のスクールアドバイザーを制度化して対応していることから、原案のままとする。 ・市民2人以上でできること③2、行政の取組③2に記載していることから、原案のままとする。	
		行政の4年間の主な取組			
		具体的な事業			
223	特別支援教育	行政の4年間の主な取組	教育支援体制については、多職種連携の強化を図られたい。	指摘を踏まえ、行政の取組③1において、スクールカウンセラー以外の職種とも連携していることから、具体的な職種を明記するよう取組の記述を修正する。	「教育相談に応じるスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、教育支援施設の教育相談員を適切に配置し、活用します。」に変更。
231	生涯学習	市民が1人でできること	生涯学習まちづくりアニメーター、生涯学習ボランティア、コーディネーター、まちづくり人材バンクの棲み分けが市民には分かりづらいので、図式化するか、注釈をそれぞれ用語に付すなど各々の役割が明確に分かるよう表記を工夫されたい。	指摘を踏まえて新たに体系図作成し、資料に示すこととする。	新たに、図式化した「生涯学習まちづくりサポート体系図」を作成し、追記。
		市民が2人以上でできること			
		行政の4年間の主な取組			
		具体的な事業			
232	青少年		事務局案のとおり		
241	文化活動		事務局案のとおり		
242	歴史・伝統文化	市民が1人でできること	地域の歴史、伝統について市民がまずは知ることを役割に盛り込んでどうか。	意見を踏まえて修正する。	①2「自分の住んでいる地域の歴史、伝統文化を知り、尊重する。」に変更。
243	スポーツ・レクリエーション	市民が2人以上でできること	①1「…スポーツ推進組織を設立する。」のスポーツ推進組織の具体的にイメージ出来なく市民には分かりづらい。ほかに代替できる分かりやすい表現がないか検討されたい。	指摘を踏まえて内容を修正する。	「スポーツ等を始めるにあたって、地域におけるスポーツ推進委員に相談する。」に変更。

各部会での後期基本計画案に対する意見・指摘事項への対応

[資料1]

No.	小分野	項目	総合計画審議会各部会での意見・指摘	意見・指摘に対する事務局・担当課の考え	基本計画案の修正・追記案
311	土地利用	市民1人でできること	「もっと生駒が好きになる「生駒市まちづくりガイドブック」を読む。」を追加してはどうか。	意見を踏まえて役割分担を追加する。	②1「もっと生駒が好きになる！～生駒市まちづくりガイドブック～を読む。」を追加。 原案の②1→②2に番号変更。
		行政の4年間の主な取組	「①9 都市の低炭素化の促進に関する法律」の注釈を追加してはどうか。	指摘を踏まえて注釈を追記する。	「※3 都市の低炭素化の促進に関する法律:略称「エコまち法」といい、都市におけるCO2排出量を減らして低炭素都市を実現することを目的として制定。コンパクトなまちづくりを促進する。」を追加。
		具体的な事業	「①9 スマートコミュニティ」が市民には分かりづらいことから、注釈を付してはどうか。	指摘を踏まえて注釈を追記する。	「※5 スマートコミュニティ:家庭やビル、交通システムをITネットワークでつなげ、地域でエネルギーを有効活用する次世代の社会システム。」を注釈として追加。
		指標	「① 宅地化農地」が市民には分かりづらいことから、「例:市街化区域内の本来宅地として活用されなくてはならない農地」などの注釈を付してはどうか。	指摘を踏まえて注釈を追記する。	「※6 宅地化農地:計画的な宅地化を促進する市街化区域内の農地。」を追加。
312	住宅環境	市民2人以上でできること	「①2 住宅に関するまちづくりについて地域と一緒に考える機会(例:いきいき交流会)に参加する。」を追加してはどうか。	意見を踏まえて役割分担を追加する。	②1「地域のまちなぎのあり方について考え、主体的にまちづくり活動を行っていく。」を追加。
		行政の4年間の取組	主体的にまちづくり活動を行っている地域を応援できるような取組を追加してはどうか。	意見を踏まえて取組を追加する。	②3「地域のまちなぎのあり方について考え、主体的にまちづくり活動を行っていく地域を支援します。」を追加。
		具体的な事業	空き家・空き地対策事業を追加してはどうか。	意見を踏まえて事業を追加する。	②3「空き家・空き地対策事業」「まちづくりコンシェルジュ」を追加。
313	拠点整備	4年後のまち	①の都市拠点の形成については、生駒らしい「個性のある」要素を入れてはどうか。	意見を踏まえて修正する。	①「広域的なにぎわいと風格のある、生駒の個性や魅力あふれる都市拠点の形成が進んでいる。」に修正。
321	道路	市民1人でできること	①3「道路(歩道を含む)の清掃活動や除草活動への参加と、…」という文言については、活動への参加ではなく、自らが主体的に清掃や除草を行うといった表現に変更してはどうか。	指摘を踏まえて主体的な表現に修正する。	「道路(歩道を含む)に隣接する個人地の生垣の管理や除草作業等を適切に行うとともに周辺道路の清掃・除草活動を主体的に行う。」に修正。
		指標	①1「懸案事項となっている…」の懸案事項が市民には分かりづらいところがあることから、注釈を付してはどうか。例:「まちづくりを進めていく上で道路整備がネックとなっている箇所」	指摘を踏まえて指標名を修正する。	指標名を「道路整備を計画している箇所の整備済み延長の割合」に変更。 指標の説明も併せて変更。「道路整備を計画している箇所の延長(2,586m)に対する整備済み延長の割合。道路ネットワークの整備に向け、継続的に整備を進めます。」

各部会での後期基本計画案に対する意見・指摘事項への対応

[資料1]

No.	小分野	項目	総合計画審議会各部会での意見・指摘	意見・指摘に対する事務局・担当課の考え	基本計画案の修正・追記案
322	公共交通	市民が2人以上でできること	①2「公共交通の改善に向けて要望を行う。」については、市民が地域ぐるみで取組を進めていく必要があることから、「…の改善に向けて要望するとともに、地域で誘い合って利用する。」に見直してはどうか。	指摘を踏まえて記述を修正する。	「…の改善に向けて要望するとともに、地域で誘い合って利用する。」に変更。
		行政の4年間の主な取組	・②1「公共交通機関の利用促進に向けて周知・啓発を行います。」について、他課と連携できるような取組や事業がないか検討いただき、連携する課があれば担当課として追加されたい。	意見を踏まえて取組を追加する。	②1「公共交通機関の利用促進に向けて周知・啓発を行うとともに、市民同士が誘い合って利用する環境を育成する。（生活安全課・環境政策課・経済振興課）」に修正。
		具体的な事業	・②1について、行政が主体的に啓発するだけでなく、市民が市民に啓発するような仕掛けづくりに取り組まれてはどうか。行政の4年間の取組と具体的な事業への追加を検討されたい。		
331	3R	市民が1人でできること	①1「不要なものは買わず、…」の表現について、そもそも不要なものは買わないのではないかという意見があったことから、一度見直しが必要か検討されたい。 例:物はやがてゴミになることを意識して、買物行動をする。	意見を踏まえて表現を修正する。	①1「物はやがてゴミになることを意識して、買物行動をする。」に修正。
		具体的な事業	ごみ減量・発生抑制に関する啓発について、地域ぐるみでの取組があれば追加を検討されたい。	今のところ今後4年間で具体的な取組の実施が見込まれないことから原案のままとする。	
332	環境保全活動	行政の4年間の主な取組	・市民のライフスタイルが変わるためには、環境に無関心な市民の意識を変える必要があり、そういった層への啓発活動にも取り組まれたい。	指摘を踏まえて①2の記述にライフスタイルの変換について追記修正する。	①2「環境白書や省エネに関する技術・必要性など情報発信の充実を図り、市全域で低炭素社会実現に向けたライフスタイルの変換を推進します。」に変更。
		具体的な事業	・環境教育を進めるためには、環境基金等の活用など仕掛けづくりが有効と思われる。		①2「省エネに関する技術や仕組みの普及啓発」を追加。
341	生活排水対策	行政の4年間の主な取組	生活排水に対する市民の意識を高める必要があるが、そのためには市民が市民を啓発する手法が有効である。例えば、環境団体とタイアップして啓発に取り組んではどうか。	指摘を踏まえて取組と事業をそれぞれ追加する。	①5「生活排水に対する市民の意識を高めるため、市民が市民を啓発する仕組みをつくる。」を追加。
		具体的な事業			①5「市民団体と協働による啓発の仕組みづくり」を追加。
342	公害対策	指標	・相談の内容を分類し、進行管理時には補助指標として活用されたい。 ・相談内容のうち苦情に類するものについては、地域コミュニティにおいて解決する手段がないか分析、検討されたい。	・補助指標の設定については検証時において検討することとし、計画案については原案のままとする。 ・コミュニティにおける解決手段については今後検討することとし、計画案については原案のままとする。	

各部会での後期基本計画案に対する意見・指摘事項への対応

[資料1]

No.	小分野	項目	総計画審議会各部会での意見・指摘	意見・指摘に対する事務局・担当課の考え	基本計画案の修正・追記案
343	地域美化・環境衛生	行政の4年間の主な取組	地域ぐるみでの美化衛生活動に対して行政が支援できる取組の追記を検討されたい。	指摘を踏まえて文言を追記修正する。	①2「地域ぐるみで、生駒市まちをきれいにする条例に定められた事項を遵守するよう、…」に変更。
		指標	①2「空き地等適正管理指導件数」について、本来であれば「適正管理されていない空き地件数」を指標に設定し減少を目指すところであるが、件数把握が困難であることから、代替としてこの指標を設定しているという説明を、指標の説明欄に追記されてはどうか。	指摘を踏まえて、指標の説明文の記述を修正する。	指標の説明文を「生駒市まちをきれいにする条例に基づき、空き地等の土地所有者に対し適正に管理するよう指導した件数で、「適正管理されていない空き地件数」の代替指標として設定。」に変更。
344	上水道	指標	①2「漏水調査回数」については、活動指標よりも成果指標が設定できるのであれば、「水道の有効率」を指標設定された方が相応しいのではないか。	指摘を踏まえて指標を入れ替える。	「水道の有効率」に指標を入替。
351	自然的資源		事務局案のとおり		
352	公園・緑化		事務局案のとおり		
411	地域福祉活動	市民が1人でできること	市民が取り組めるようイメージしやすい具体的な表現にするよう検討されたい。	指摘を踏まえて修正する。	①3を削除し、新たに「地域のことに関心を持つ。」を追加。順序を入れ替える。 ①1 近隣住民間のつながりを深める。 ①2 地域のことに関心を持つ。 ①3 地域福祉活動へ積極的に参加する。
		現状と課題	この分野の施策の対象として、高齢者以外に障がい者も含まれていながら計画の記述からは抜けているように思うので、何らかの形で障がい者を含んでいることが分かるように見直しを検討されたい。	小分野451「障がい者保健福祉」において、障がい者に係る地域福祉活動について記述していることから、本分野については原案のままとする。	
421	健康づくり		事務局案のとおり		
431	医療	行政の4年間の主な取組	市立病院の設置に当たって、市民ニーズに合った医療サービスを提供できるよう体制整備することを盛り込まれたい。	指摘を踏まえて文言を追記修正する。	例:③2「病院の管理運営に市民等の意見を反映させるため、市民や地域医療関係者を含めた、市立病院管理運営協議会を設置します。」

各部会での後期基本計画案に対する意見・指摘事項への対応

[資料1]

No.	小分野	項目	総合計画審議会各部会での意見・指摘	意見・指摘に対する事務局・担当課の考え	基本計画案の修正・追記案
441	高齢者保健福祉	4年後のまち	もう少し市民がイメージしやすい分かりやすい表現に見直されたい。 表記の順序についても市民が分かりやすいよう整理されたい。	指摘を踏まえて表現の修正および表記の順序について整理する。	自助、共助、公助の順に並び替え。 ①高齢者が介護予防への取り組みや社会参加を通じて、健康で生きがいを持って生活している。 ②高齢者が安心して、住み慣れた地域で暮らせる見守り体制が整っている。 ③介護保険制度の運営が健全に維持され、個々の状態に応じた適正なサービスが提供されている。
		行政の4年間の主な取組	4年後のまちと同様に、市民が分かりやすいよう表記の順序について整理されたい。	指摘を踏まえて表記の順を入れ替える。	①3、①4、②1、②2を整理のため削除。 ①と②の番号を入れ替え。 新たに①1「健康づくり、介護予防への取り組みとして運動教室や講座を実施するとともに、積極的な参加を促すための啓発を行います。」、 ①3「高齢者が生きがいをもって働ける場の拠点として、シルバー人材センターの一層の活用と機能強化に向けた支援を行います。」、 ①4「地域福祉の担い手を養成します。」を追加。 ③5は「介護保険事業計画に基づき、地域のニーズに応じた介護施設の基盤整備を図ります。」に修正。
		具体的な事業	・行政の4年間の取組と同様に、市民が分かりやすいよう表記の順序について整理されたい。 ・取組に対応する事業が多い項目については、今後4年間に重点的に取り組む事業や重要な事業に絞って項目を整理されたい。	・指摘を踏まえて、4年後のまちの順序に併せて整理する。 ・表記する事業を精査し、整理する。	行政の4年間の取組の変更に伴って修正。 取組と関係性の強い事業のみ明記するよう事業を整理。
		指標	4年後のまちの整理に伴って、指標の修正、追加等の整理を併せてお願いします。	4年後のまちの整理に伴って、指標②を削除し、4年後のまち③に対応する指標を新たに追加する。	指標③地域密着型サービス事業所数を追加する。 指標の表記順を入れ替え、①認知症サポーター養成数、②介護予防等の事業実施回数、③地域密着型サービス事業所数とする。
442	社会保障	4年後のまち	③「生活保護の適正な…、生活困窮者や経済的弱者の生活を支えている。」について、生活困窮者や経済的弱者といった文言について、他の表現に見直すよう検討されたい。	指摘を踏まえて表現を修正する。	例：「生活保護制度が適正に運用され、生活に困窮している方の自立支援、就労支援が行われている。」
		市民が1人でできること	③1「生活困窮者や経済的弱者は、健康管理や就職活動などの自助努力に努める。」は、市民等の役割分担としては相応しくない表現と思われることから、見直し又は削除を検討されたい。	指摘を踏まえて削除する。	③1は削除。
451	障がい者保健福祉	行政の4年間の主な取組	就労支援や、計画等への障がい者の意見反映についての意見	①2で就労支援に関する取組が盛り込まれていること、①5の自立支援協議会において障がい者の父母が参加し、その意見を取り入れていることから、原案のままとする。	

各部会での後期基本計画案に対する意見・指摘事項への対応

[資料1]

No.	小分野	項目	総合計画審議会各部会での意見・指摘	意見・指摘に対する事務局・担当課の考え	基本計画案の修正・追記案
461	バリアフリー	市民が1人でできること	①1「バリアフリー、ユニバーサルデザインの取組に対する理解を深める。」が市民には分かりづらいのでは。表現の見直しを検討されたい。	指摘を踏まえて表現を修正する。	「バリアフリー、ユニバーサルデザインの考えに基づいた人に優しいまちづくりに理解を示す。」に変更。
		市民が2人以上でできること	①1「歩道整備等が必要と思われる箇所を調査・研究し、市に報告する。」の「調査・研究」が市民が行うには適切な表現ではないことから、見直しを検討されたい。	指摘を踏まえて表現を修正する。	「…箇所を調べたり点検して、市に連絡する。」に変更。
471	災害対策	市民が1人でできること	②1「災害時に迅速に避難できる体制を整える。」の「体制を整える」が市民に分かりづらいので、具体的な表現に見直しを検討されたい。	指摘を踏まえて表現を修正する。	②1「災害時に迅速に避難できるように、非常持出品の準備や避難経路を確認するなど日頃から心掛ける。」に修正。
		指標	指標②2「緊急災害情報メール」について今後の活用方法や登録者数の展望を踏まえて、指標設定の是非について検討されたい。	緊急災害情報メールは、災害情報伝達手段の一つであり、NTTエリアメールなど他の伝達手段もあること、また4年後のまち①と②それぞれに対応する指標が既に1つずつ設定されていることから、削除することとする。	②2指標は削除。
472	自主防災	行政の4年間の主な取組	①2「市民等による訓練を支援します。」の「市民等」が分かりづらいので、具体的に訓練を実施する団体に置き換えてはどうか。	意見を踏まえて文言を修正する。	①2「各種市民団体等による訓練を支援する。」に修正。
		現状と課題	災害時における公助の限界について、予め市民に認識されるためにも、現状と課題に追記されてはどうか。	指摘を踏まえて、現状と課題に追記する。	2段落目の後に、「また、近い将来発生するといわれている南海トラフ巨大地震など大規模広域災害が発生した場合、市役所・消防・警察など公的機関による消火・救出・救護活動（公助）には、限界がありません。」を追記する。
473	消防	市民が2人以上でできること	①1「市民の自主防災活動への参加を促す。」は主語が不明確なので、述語部分を「…へ参加する。」に変更してはどうか。	指摘を踏まえて主体的な表現に修正する。	「自主防災活動へ参加する。」に変更。
		行政の4年間の主な取組	現状と課題に掲げている消防団の強化について、行政の取組や具体的な事業には明記されていないが、今後4年間において取り組む予定があれば、追記されたい。	指摘を踏まえて取組と事業をそれぞれ追加する。	②6「消防団活動の充実を図るため、消防学校等の団員研修の受講や各種訓練へ積極的に参加します。」を追加。
		具体的な事業			②6「消防団活動の充実強化」を追加。
481	交通安全		事務局案のとおり		
482	防犯・消費者保護	市民が1人でできること	①2「防犯の意識を高め、戸締まりなど防犯行動を行う。」の防犯行動について市民が分かりやすいように具体的な行動に置き換えて表現してはどうか。	指摘を踏まえて表現を修正する。	「…戸締まりを徹底し、外出時の声掛けを行う。」に修正。

各部会での後期基本計画案に対する意見・指摘事項への対応

[資料1]

No.	小分野	項目	総合計画審議会各部会での意見・指摘	意見・指摘に対する事務局・担当課の考え	基本計画案の修正・追記案
511	学研都市	市民2人以上でできること	例：「①2 奈良先端科学技術大学院大学の研究者を地域で開催するセミナー等に講師として招くなど地域交流を行う。」といった先端大との地域交流について追加してはどうか。	意見を踏まえて役割分担を追加する。	「①2 奈良先端科学技術大学院大学の研究者を地域で開催するセミナー等に講師として招くなど地域交流を行う。」を新たに追加する。
521	農業	市民2人以上でできること	市民2人でできることに、②2「農業体験に参加する。」を追加することを検討されたい。	意見を踏まえて役割分担を追加する。	②2「農業体験に参加する。」を追加。
		指標	指標について、4年後のまちに対応するよう整理されたい。	指摘を踏まえて、指標の番号を整理。	②1「遊休農地活用事業の面積」は①1に番号変更 ②2「青年新規就農者数」は①2に番号変更 ①「遊休農地の面積」は②に番号変更
		行政の4年間の取組	4年後のまちに対応するよう取組や事業を整理されたい。	行政の4年間の取組①4及び具体的な事業①4は、4年後のまち②に対応すると思われることから、それぞれ②5に番号変更する。	①4→②5に番号変更
		具体的な事業			①4→②5に番号変更
531	企業活動	行政の4年間の取組	近隣の大府内に立地している既存中小企業の移転を想定した従来型の企業誘致以外に、時代の転換を見据えた企業誘致の取組について調査、研究も進めることを新たに取組として追加してはどうか。	意見を踏まえて取組と事業を追加する。	②7「時代の転換を見据えた企業誘致の取組について調査、研究を進める。」を追加する。
		具体的な事業			②7「新たな企業誘致施策の検討」を追加する
532	商工業	指標	指標①及び②はいずれも目標を達成するための手段に関する指標であることから、成果が分かる指標に置き換えることを検討されたい。	数値の把握が容易にでき、4年後のまち①②それぞれの進捗状況を表す指標が見当たらないため、原案のままとする。	
541	観光・交流	行政の4年間の取組	市民が自分達で楽しみ、まちの魅力を自分達が再発見し、市民自らがまちの魅力を発信していくことができる体制づくりに行政や商工会等が取り組まされたい。	今後4年間に具体的な仕掛けづくりや体制づくりに取り組む見込みがないことから、原案のままとする。	
		具体的な事業			